



追記
YouTube ライブの URL と
資料を追記しました。

MEDIA ADVISORY

公益財団法人東京オリンピック・パラリンピック競技大会組織委員会

<Tokyo 2020.NEWS-2020-073-2>

2020年2月25日

東京 2020 オリンピック聖火リレー 第 2 回メディア説明会の開催について※追記

東京 2020 組織委員会は、1 月 24 日に開催した「東京 2020 オリンピック聖火リレー メディア説明会」からの変更点を中心に、東京 2020 オリンピック聖火リレーをご取材予定のメディアを対象とした説明会を行いますので、お知らせします。

出席をご希望の方は、**2月27日(木) 17:00 まで**に以下のフォームからお申し込みください。

申し込みフォーム：<https://tokyo2020-extranet.secure.force.com/media/?ih=JoKcjdeoNXG>

【 概要 】

- 日 時 : 2020 年 2 月 28 日 (金) 14 : 00 ~ 16 : 00 (予定)
- 場 所 : 東京 2020 組織委員会晴海トリトンスクエアオフィス Y 棟 18 階会議室「TOKYO」
(住所: 東京都中央区晴海一丁目 8 番 11 号晴海アイランドトリトンスクエアオフィスタワー)
- 登壇者 : 高谷 正哲 スポークスパーソン
(予定) 近藤 聖 広報局広報部戦略広報課エンゲージメント&PR プランニングチーム
ディレクター
- 受付時間 : 13 : 30 ~ 14 : 00
- 受付場所 : 晴海トリトンスクエアオフィス Y 棟 2 階 エレベーターホール奥
東京 2020 組織委員会総合受付付近
※受付時間内に限りメディア専用受付を設置していますので時間内にお越しください。
- 内 容 : ※2020 年 1 月 24 日実施分からの変更点のみ
 - ①東京 2020 オリンピック聖火リレー基本情報
 - ②報道関係者向けウェブサイトの概要、コンテンツおよびお問い合わせ方法
 - ③聖火リレー専用メディア登録方法
 - ④ニュースアクセスルール
 - ⑤聖火リレー直前期のイベントスケジュール等
 - ⑥聖火リレー本番期のスケジュール等

Tokyo 2020 Olympic Torch Relay Presenting Partners



TOYOTA



日本生命



Tokyo 2020 Olympic Torch Relay Supporting Partners

Panasonic

ENEOS

ANA

JP 日本郵便

JAPAN AIRLINES

TOKYO 2020

- ✓ ムービー、スチールでの撮影はご遠慮ください。
- ✓ 本説明会は YouTube ライブの限定公開にてライブ配信します。リアルタイムで視聴できない場合も、後から視聴することが可能です。
- ✓ 当該 URL および当日使用する資料データは 2 月 27 日（木）15：00（予定）に改めて取材案内にてお知らせします。全国の支社・支局にも広くご案内ください。

< YouTube ライブ中継 URL >

<https://www.youtube.com/watch?v=etakiDCfDSU>

※上記 URL での配信にて当日支障が生じて配信ができない場合、下記 URL にて配信します。

<https://www.youtube.com/watch?v=ZSIGEGPOW58>

※リアルタイムでご覧いただけない場合も、上記 URL から後日ご覧いただくことが可能です。

< 説明会で使用する資料データ >

メディアキット（2020 年 2 月 28 日版）

< 新型コロナウイルスを含む感染症対策及び予防に向けた協力のお願い >

- ✓ 風邪のような症状がある方については、ご来場を控えていただきますようお願いいたします。
- ✓ 会場内においては、感染予防・拡散防止のため、マスクの着用、うがい・手洗いなどの感染対策と、咳エチケットについてご協力ください。なお、消毒液を用意いたします。

< 晴海トリトンスクエアオフィス階へのアクセスについて >

- ✓ ビル内（2 階グランドロビー含む）は、台車等を用いての荷物の運搬はできません。手で担げるカメラ等であれば通行可能です。また待機できないため、受付開始時刻をめぐりに受付場所にお集まりください。
- ✓ メディア受付にて取材会場へ入室するためのメディア用 AD を配布します。（事前に取材申し込みのない方は、取材をお断りさせていただく場合がありますので、あらかじめご了承ください。）
- ✓ 駐車場（有料）については、晴海トリトンのアクセスガイド（<http://harumi-triton.jp/access>）をご参照ください。

【本件に関するお問い合わせ】

（報道関係者専用）

東京 2020 聖火リレーメディア事務局

担当：根本、近藤

電話番号：03-6631-1924

E-mail：torchrelay-press@tokyo2020.jp

受付時間：平日 9：30～17：30

（報道関係者以外）

東京 2020 お問い合わせ窓口

電話番号：0570-09-2020（有料）

受付時間：9：00～17：00

土日祝日、年末年始を除く

東京 2020 オリンピック聖火リレー コンセプト

Hope Lights Our Way

— 希望の道を、つなごう。 —

支えあい、認めあい、高めあう心でつなぐ聖火の光が、新しい時代の日の出となり、人々に希望の道を照らします。

<https://tokyo2020.org/jp/games/torch/olympic/>

2020年2月28日版

TOKYO 2020 OLYMPIC TORCH RELAY

Media Kit

メディアキット



1. 東京2020オリンピック聖火リレー基本情報

オリンピック聖火リレー概要	…P.03
東京2020オリンピック聖火リレー概要	…P.04
エンブレム／トーチについて	…P.05
聖火リレーアンバサダー	…P.07
聖火ランナーユニフォーム	…P.08
オウンドメディア施策	…P.09
各都道府県 スケジュール	…P.10
聖火リレー関連用語一覧	…P.11

2. 報道関係者向け専用ページの 概要／コンテンツ／問い合わせ方法

聖火リレー報道関係者向け専用ページの開設	…P.13
聖火リレー報道関係者向け専用ページ利用概要	…P.14
報道関係者向け専用ページ格納予定のコンテンツ	…P.15
報道関係者向け専用ページのコンテンツ詳細	…P.16
報道関係者向け専用ページのコンテンツ格納の流れ	…P.18
報道関係者向け問い合わせ方法	…P.19

3. 東京2020オリンピック聖火リレー ニュースアクセスルール

ニュースアクセスルール（英語）	…P.21
ニュースアクセスルール（日本語）	…P.23
ニュースアクセスルールの解説	…P.25

4. ギリシャでの聖火採火式～グランドスタートのスケジュール／概要

ギリシャでの聖火採火式～グランドスタートのスケジュール	…P.27
聖火採火式／ギリシャ国内聖火リレー／聖火引継式	…P.28
聖火到着式	…P.31
『復興の火』展示	…P.33
東京2020オリンピック聖火リレーグランドスタート	…P.36

5. 本番期のスケジュール／概要

取材案内配信スケジュール	…P.38
聖火リレー当日の基本的なスケジュール	…P.39
聖火リレー当日の基本的なパターン	…P.41
スケジュールシミュレーション	…P.45
各取材ポイントの概要	…P.48
聖火リレー隊列	…P.51

1.東京2020オリンピック聖火リレー 基本情報

オリンピック聖火リレー概要

<オリンピック聖火リレーとは>

聖火は、平和、平等、融合、結束、友愛、統合、共有といった人類共通の理想を、見る者の心に呼び起こします。オリンピック聖火リレーは、きたる大会の期待を高めるとともに、こういった理想のビジョンを伝える役割を果たし、オリンピックの精神および価値の純真かつ神聖なる形での表現と考えられており、聖火はオリンピック大会の全てのシンボルの中でも最も神聖なるものです。

東京2020オリンピック聖火リレー概要

<コンセプト>

Hope Lights Our Way

希望の道を、つなごう。

支えあい、認めあい、高めあう心でつなぐ聖火の光が、新しい時代の日の出となり、人々に希望の道を照らします。

東京2020オリンピック聖火リレーは走る人だけでなく、みんなが参加できる聖火リレー。みなさまからの希望を聖火に託して、聖火は福島から全国47都道府県を巡ります。

東京2020オリンピック聖火リレー概要

<実施概要>

- 名称 : 東京2020オリンピック聖火リレー
- 総日数 : 114日間に移動日を加えた日数
- 実施場所 : 47都道府県（ギリシャでの採火式などを除く）
- 主催 : 東京2020組織委員会
- 共催 : 東京2020オリンピック聖火リレー各都道府県実行委員会
- パートナー : プレゼンティングパートナー（PP）
 - 日本コカ・コーラ株式会社
 - トヨタ自動車株式会社
 - 日本生命保険相互会社
 - 日本電信電話株式会社（NTT）
- : サポートパートナー（SP）
 - JXTGエネルギー株式会社
 - 全日本空輸株式会社
 - 日本郵政株式会社
 - 日本航空株式会社
- 総聖火ランナー数 : 約10,000名（予定）

エンブレム／トーチについて

<エンブレム>



東京2020オリンピック聖火リレーエンブレムは、東京2020オリンピックブランドの一貫性を保ち、ファミリーであることがわかるように、大会エンブレムをデザインの起点としています。大会エンブレムを構成する3つの四角形を聖火の炎と見たて、炎のダイナミックな動きを表現しています。また、日本らしさを表現するデザインモチーフとして、「拭きぼかし」という浮世絵の技法を用いました。

色彩は、東京2020オリンピック聖火らしい炎となるよう、日本の伝統色を用いています。エネルギー、情熱的、愛情深い、行動力があるといったイメージのある「朱(しゅ)」に、大地を連想させる「黄土(おうど)」を組み合わせ、日本らしい祝祭感を醸し出します。

聖火ランナーとともに、日本の豊かな大地を駆け抜けていく聖火が、未来へと続く、「希望の道」を照らし出していきます。

<オフィシャルコンポジットロゴ>



東京2020オリンピック聖火リレープレゼンティングパートナー（東京2020オリンピック聖火リレー最高位パートナー）4社のロゴを配置した、オフィシャルコンポジットロゴ。

エンブレム／トーチについて

<聖火リレートーチ>



トーチの仕様

全長：710mm
 本体重量：1.2kg(本体約1kg+燃料部200g)
 色：桜ゴールド
 主な素材：アルミニウム
 (仮設住宅由来の再生アルミニウム約30%を含む)

トーチ制作者

企画・デザイン	吉岡徳仁デザイン事務所
トーチ筐体	株式会社UACJ押出加工
素材	株式会社LIXIL
燃焼機構	新富士バーナー株式会社
燃料・燃料ボンベ	ENEOSグローブ株式会社

東京2020オリンピック聖火リレーで用いるトーチは、日本人に最もなじみ深い花である桜をモチーフとしています。2020年3月、桜の季節の訪れとともに、オリンピック聖火は「Hope Lights Our Way / 希望の道を、つなごう。」という東京2020オリンピック聖火リレーのコンセプトと一体となり、日本全国を巡ります。

伝統と現代技術の融合

日本のかたち、桜紋。オリンピックトーチは、その伝統的な形を、新幹線の製造にも使われている製造技術（アルミ押出成形）を用いて形作っています。継ぎ目のない、ひとつなぎのトーチ。日本の伝統と高い技術力がひとつになることで生み出された、東京2020オリンピック聖火リレーを象徴するかたちです。

復興への想いと持続可能性への配慮

オリンピックトーチの素材の一部には、東日本大震災の復興仮設住宅のアルミ建築廃材を再利用しています（※）。人々の生活を見守ってきた仮設住宅が、平和のシンボルとしてオリンピックトーチに姿を変え、一歩ずつ復興に向けて進む被災地の姿を世界に伝えます。

※オリンピックトーチに用いられている再利用アルミの含有率は約30%です。

美しく、燃え続ける炎

オリンピックトーチは、聖火のかたちもデザインされています。花びらから生み出された5つの炎は、トーチの中央でひとつとなり、より大きな輝きで「希望の道」を照らします。聖火を灯す燃焼部には、聖火を保ち続けるために、火力の強い青い炎と、火のない燃焼（触媒燃焼）の2つの燃焼が、聖火の赤い炎を支える仕組みが採用されています。

121日間という長期に渡る東京2020オリンピック聖火リレー。時間や季節、気候、地域によって大きく変化する日本の環境の中で、美しく、力強い炎をともし続けます。

聖火リレーアンバサダー

<東京2020聖火リレー公式アンバサダー>

東京2020聖火リレーを日本全国で盛り上げるため、オリンピックの野村忠宏さん、パラリンピアン
の田口亜希さん、女優の石原さとみさん、お笑いタレントのサンドウィッチマンの2人が、
東京2020聖火リレー公式アンバサダーに就任しました。（以下、敬称略。）

東京2020組織委員会主催イベントへの出演など、東京2020聖火リレーをより多くの方に知っ
てもらうための広報活動に参加いただきます。



©Nextend
オリンピック
のむら ただひろ
野村 忠宏



©Aki Taguchi
パラリンピアン
たくち あき
田口 亜希



©ホリプロ
女優
いしはら
石原さとみ



©グレーブカンパニー
お笑いタレント
サンドウィッチマン
だて とみざわ
(左)伊達みきお (右)富澤たけし

聖火ランナーユニフォーム

<デザインコンセプト>

「Hope Lights Our Way（英語） / 希望の道を、つなごう。（日本語）」という東京2020オリンピック聖火リレーのコンセプトに基づき、リレーらしさ、日本らしさとともに、東京2020大会との連続性を重視しています。

東京2020オリンピック聖火リレーは、古代オリンピアから、東京2020オリンピック競技大会開会式まで一つの聖なる火をつないでいくものです。

本デザインは、一人一人の聖火ランナーによって紡がれた1本の希望の道が、聖火によって照らされ、オリンピック本番へ向かっていく様を、胸の中央にあしらった東京2020オリンピック聖火リレーエンブレムを起点に、大会ルックの市松模様を介して、背中のオリンピックシンボルにつなげることによって表現しています。斜めがけのデザインは、神事に起源を持ち、日本で開催されるリレーで伝統的に使用される襷（たすき）をモチーフとし、日本らしさと同時に聖火リレーに対する敬意と大会成功への祈念を込めています。また、ユニフォームには、コカ・コーラ社の協力により、同社内で回収したPETボトルをリサイクルした素材を用いています。



オウンドメディア施策

東京2020公式ウェブサイト聖火リレーページ

東京2020組織委員会は、2020年3月26日（木）のグランドスタート以降、公式ウェブサイトでは聖火リレーの情報をみたユーザーが、各都道府県の聖火リレー実施日に、沿道に足を運んでいただくよう誘引します。

- <内容>
- ・ 聖火リレー各県の詳細ルート、みどころ紹介
 - ・ ピックアップ聖火ランナーのインタビュー
 - ・ 聖火リレー開催レポート
 - ・ 沿道での楽しみ方

東京2020オリンピック聖火リレー公式SNS

東京2020組織委員会は、東京2020オリンピック聖火リレー独自で公式SNS（Twitter/Instagram）を立ち上げており、各種聖火リレー関連の発信、投稿を行っています。各種SNSでは下記ハッシュタグを使用し、広報活動を展開していきます。

公式Twitter



聖火リレー公式
@tokyo2020seika

東京2020公式
@tokyo2020jp



ハッシュタグ [全共通]

聖火リレー
Tokyo2020
聖火ランナー
みんなの聖火リレー（フォトコンテスト用）

公式Instagram



聖火リレー公式
@tokyo2020seika



その他アカウント：公式TikTok



東京2020公式
@tokyo2020_official



また、東京2020オリンピック聖火リレー公式SNS（Twitter/Instagram）では「#みんなの聖火リレー フォトコンテスト」を開催しています。

「#みんなの聖火リレー フォトコンテスト」概要



応募期間

2019年12月17日（火）15:00～2020年2月29日（土）23:59

+



当選発表

2020年3月19日（木）

詳細はこちら

<https://tokyo2020.org/jp/special/torch/olympic/photocontest/> →



各都道府県 スケジュール

※詳細は東京2020公式ウェブサイト聖火リレーページ参照

	都道府県	日程
1	福島県	2020年3月26日(木)～2020年3月28日(土)
2	栃木県	2020年3月29日(日)～2020年3月30日(月)
3	群馬県	2020年3月31日(火)～2020年4月1日(水)
4	長野県	2020年4月2日(木)～2020年4月3日(金)
5	岐阜県	2020年4月4日(土)～2020年4月5日(日)
6	愛知県	2020年4月6日(月)～2020年4月7日(火)
7	三重県	2020年4月8日(水)～2020年4月9日(木)
8	和歌山県	2020年4月10日(金)～2020年4月11日(土)
9	奈良県	2020年4月12日(日)～2020年4月13日(月)
10	大阪府	2020年4月14日(火)～2020年4月15日(水)
11	徳島県	2020年4月16日(木)～2020年4月17日(金)
12	香川県	2020年4月18日(土)～2020年4月19日(日)
13	高知県	2020年4月20日(月)～2020年4月21日(火)
14	愛媛県	2020年4月22日(水)～2020年4月23日(木)
15	大分県	2020年4月24日(金)～2020年4月25日(土)
16	宮崎県	2020年4月26日(日)～2020年4月27日(月)
17	鹿児島県	2020年4月28日(火)～2020年4月29日(水)
18	沖縄県	2020年5月2日(土)～2020年5月3日(日)
19	熊本県	2020年5月6日(水)～2020年5月7日(木)
20	長崎県	2020年5月8日(金)～2020年5月9日(土)
21	佐賀県	2020年5月10日(日)～2020年5月11日(月)
22	福岡県	2020年5月12日(火)～2020年5月13日(水)
23	山口県	2020年5月14日(木)～2020年5月15日(金)
24	島根県	2020年5月16日(土)～2020年5月17日(日)
25	広島県	2020年5月18日(月)～2020年5月19日(火)
26	岡山県	2020年5月20日(水)～2020年5月21日(木)
27	鳥取県	2020年5月22日(金)～2020年5月23日(土)
28	兵庫県	2020年5月24日(日)～2020年5月25日(月)
29	京都府	2020年5月26日(火)～2020年5月27日(水)
30	滋賀県	2020年5月28日(木)～2020年5月29日(金)
31	福井県	2020年5月30日(土)～2020年5月31日(日)
32	石川県	2020年6月1日(月)～2020年6月2日(火)
33	富山県	2020年6月3日(水)～2020年6月4日(木)
34	新潟県	2020年6月5日(金)～2020年6月6日(土)
35	山形県	2020年6月7日(日)～2020年6月8日(月)
36	秋田県	2020年6月9日(火)～2020年6月10日(水)
37	青森県	2020年6月11日(木)～2020年6月12日(金)
38	北海道	2020年6月14日(日)～2020年6月15日(月)
39	岩手県	2020年6月17日(水)～2020年6月19日(金)
40	宮城県	2020年6月20日(土)～2020年6月22日(月)
41	静岡県	2020年6月24日(水)～2020年6月26日(金)
42	山梨県	2020年6月27日(土)～2020年6月28日(日)
43	神奈川県	2020年6月29日(月)～2020年7月1日(水)
44	千葉県	2020年7月2日(木)～2020年7月4日(土)
45	茨城県	2020年7月5日(日)～2020年7月6日(月)
46	埼玉県	2020年7月7日(火)～2020年7月9日(木)
47	東京都	2020年7月10日(金)～2020年7月24日(金)

東日本大震災被災3県(岩手、宮城、福島)については、日数の配慮をし、各県3日を設定。東京都については、開催都市としての位置付けを考慮し、15日を設定します。また複数種目を実施する4県(埼玉、千葉、神奈川、静岡)については、日数の配慮をし、各県3日を設定。上記以外の39道府県については、長野1998大会の各1日を上回る、各道府県2日しました。これにより、移動日を含む総日数は121日間となります。

聖火リレー関連用語一覧

名称	内容
スロット	各聖火ランナーに割り当てられた走行場所
区間	聖火ランナーが連続して走行するスロットのまとまり
出発式	第1区間の最初の聖火ランナー出発時に、聖火をトーチへ点火するセレモニー
ミニセレブレーション	区間内で行われるセレモニー
セレブレーション	各日の最終到着地において、聖火の到着を祝うセレモニー。最終ランナー到着前には、ステージプログラムや展示ブースが展開される
コレクションポイント	聖火ランナーの当日の集合場所。オリエンテーション会場や更衣室も兼ねる。走行後の囲み取材対応も行う。
トーチキスポイント	聖火ランナーが次の聖火ランナーへ聖火を受け渡すポイント。
聖火ランナー	トーチで聖火をつなぐランナー。基本的には、本体隊列を伴い1名で走行する。トーチキスポイントで次の聖火ランナーへ聖火を渡す。
グループランナー	複数人で走行する聖火ランナー。聖火ランナーユニフォームを着用して、1本のトーチを回し持つ。
地域から聖火リレーを盛り上げる走者 (サポートランナー)	セレブレーション会場など公道以外の場所で、聖火ランナーの後方を走行するランナー。聖火ランナーユニフォームは着用せず、聖火リレートーチは携行しない。
「親子の火」 (「親の火」「子どもの火」)	離島や遠隔地などで、通常ルートから極端に離れた場所で聖火リレーを実施する場合に、「親の火」と同じくギリシャで採火した聖火である「子どもの火」を活用すること。
セキュリティランナー	聖火ランナーに並走する、聖火および聖火ランナーの安全を図るランナー。

2.報道関係者向け専用ページの 概要／コンテンツ／問い合わせ方法

聖火リレー報道関係者向け専用ページの開設

東京2020オリンピック聖火リレー関連の取材を希望する報道関係者向けの発信の場として専用ページを制作。ページ上で報道関係者の管理や情報提供および提供素材の案内などを行います。

<概要>

■ ページ名称：東京2020聖火リレーメディアライブラリー（予定）

- 東京2020組織委員会の既存の「報道関係者向け専用ページ」とは別に、聖火リレー独自の「報道関係者向け専用ページ」を制作します
- 聖火リレー独自の情報発信および47都道府県分の取材要項などを発信していくため、組織委員会本体とは別のページを開設することで混乱を避けます
- 聖火リレー報道関係者向け専用ページには、聖火リレー関連の取材案内およびリリースが掲載されます
- 開設は2020年3月10日頃を予定しています

東京2020公式ウェブサイト
<https://tokyo2020.org/jp/>



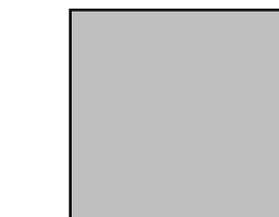
報道関係者の方へ
<https://media.tokyo2020.org/jp/>



東京2020大会
報道関係者向け
専用ページ

<https://media.tokyo2020.org/jp/press-room/>

東京2020聖火リレー
報道関係者向け
専用ページ



<https://torchrelay-medialibrary.tokyo2020.org/>
(仮)

東京2020大会への登録
を行っているメディアの
方々も、登録が必要です。

聖火リレー報道関係者向け専用ページ利用概要

聖火リレー報道関係者向け専用ウェブサイト利用に当たっては、事前の利用申請とパスワードの発行登録が必要です。登録されたメールアドレス宛てに、聖火リレー関連の取材案内・プレスリリースが配信されます。配信を機能する方はご登録をお願いします。

- ※聖火リレー以外のコンテンツについては、既存の「東京2020大会報道関係者向け専用ページ」(<https://media.tokyo2020.org/jp/> から登録可能)をご確認ください
- ※2020年3月2日(月)以降、既存の「東京2020大会報道関係者向け専用ページ」のみのご登録の場合、聖火リレー関連の取材案内・コンテンツは配信されません

< 事前利用申請について >

■ 2月5日～3月10日 事前利用申請

※開設当初からの利用を希望される場合は、**2月28日(金)まで**にご申請ください。
登録フォームから、下記の必要情報をご登録ください。

登録フォームURL：http://tokyo2020-extranet.force.com/media?ih=J_3FvYO2ASO

▼ アンダーバー

- (1) 会社名 (2) 部署名 (3) 名前 (4) 電話番号 (5) メールアドレス
(6) ご担当の番組・雑誌等がある場合は媒体名

< ID・パスワードの発行登録について >

■ 3月10日(火)頃 招待メール発送

登録されたメールアドレス宛てに招待メールが配信されます。

招待メールに記載されたURLからフォームを開き、利用規約に同意し、パスワードの登録が完了した後、利用可能となります。

< 海外メディア対応について >

- ・海外メディアも国内メディア同様の手順で登録・案内を行います。
- ・対応言語は英語予定です。

【3月10日以降のご登録について】

ウェブページ (<https://media.tokyo2020.org/jp/>) に記載予定の案内に従い、E-mailにより、下記 (1) から (7) の必要情報を提出ください。

- (1) 会社名 (2) 名前 (3) ご担当の番組・雑誌等がある場合は媒体名
(4) メールアドレス (5) 電話番号 (6) 住所
(7) 名刺のスキャンデータ (写真も可)

(予定)

報道関係者向け専用ページ格納予定のコンテンツ

<コンテンツ>

画像

■ご提供画像

- 聖火ランナー走行画像

動画

■ご提供動画

- デイリーハイライト白完映像（5～8分程度）
- 聖火ランナー走行映像

プレスキット

■聖火リレーエンブレム データ・トーチデザイン データ等の各種素材

- ダウンロード方法 : JPEG形式
- 使用規定 : 「聖火リレーエンブレム等ガイドライン」にのっとる

■リリース

- ギリシャでの採火式、引継式などに関するリリース
- ブランド関連<エンブレムやトーチデザイン、聖火リレーユニフォームなどに関するリリース>
- ルート関連 <ルート・各種日程・沿道の観客向けの情報などに関するリリース>
- 聖火ランナー関連<聖火ランナー募集/決定、選定基準、聖火ランナーに関するリリース>
- パートナー関連

■取材案内

- リハーサル、国内到着式、『復興の火』展示セレモニー、47都道府県の聖火リレーなど
- ※配信スケジュールは取材案内のページを参照

■Dayブック

- 各当日の走行ルートの情報。情報公開のタイミングは取材案内配信と同時を予定です
日本語版のみの制作予定です。

■Day聖火ランナーリスト

- 各当日の聖火ランナーの個人情報^{※1}※2を公開予定。情報公開のタイミングは取材案内配信と同時を予定です

※1 メディアに提供する個人情報は、以下を想定

「走行スロット」「走行日」「走行都道府県」「姓名（漢字、カナ、alphabet）もしくは通称名※2」「生年月日」「応募動機」「居住都道府県・市区町村」「国籍」

※2 広報活動に使用する場合、通称名がある場合は、通称名を使用

※3 芸能人など、年齢非公開で本業を活動しており、本業の活動に影響を及ぼす聖火ランナーの生年月日・年齢は非公表

※4 一部、※1に記載の個人情報をご提供できない方もいます。

報道関係者向け専用ページのコンテンツ詳細

<デイリーハイライト>

- 概要** 広く聖火リレーの情報を発信するため、各日の聖火リレーハイライト映像を制作し、聖火リレー専用サーバーにて配信します。
- 配信時間** 白完（編集可能素材：メディア用）：実施当日の23時以降を想定（5～8分程度）
- 配信場所** 報道関係者向け専用ページ
- 配信内容** 実施当日のハイライト映像
一部聖火ランナー走行
聖火ランナーインタビュー（1～2名ほど）
セレブレーションなど
- ※出発式／ミニセレブレーションは含みません

<聖火ランナー走行映像>

- 概要** 聖火ランナーの前を走る撮影・記録車両から撮影した映像。
- 配信時間** 実施翌日の午前3時以降
- 配信場所** 報道関係者向け専用ページ
- 配信内容** 聖火ランナーの前から撮影した映像
※聖火ランナー全員の映像ではありません
※個別聖火ランナーについての撮影の要望には応じかねます

<報道向け画像>

- 概要** 代表メディア（東京写真記者協会など）が撮影した聖火リレー走行中の画像
- 配信時間** 各区間走行終了次第、速やかにアップ（予定）
- 配信場所** 報道関係者向け専用ページ
- 配信内容** 実施当日の画像
－聖火ランナー走行のみ（1名5枚程度）※予定

報道関係者向け専用ページのコンテンツ詳細

<Day聖火ランナーリスト>

- 概要** 各当日の聖火ランナー全員の個人情報・走行場所の一覧
- 配信時間** 実施日の約2週間前
※各都道府県最終走行日4日前・当日聖火リレー終了後に修正版を格納
※東京都については、別途ご案内します
- 配信場所** 報道関係者向け専用ページ
- 配信内容** 各当日の聖火ランナー全員の個人情報※1※2・走行スロット・取材可否
- ※1 メディアに提供する個人情報は、以下を想定
「走行スロット」「走行日」「走行都道府県」「姓名（漢字、カナ、alphabet）もしくは通称名※2」
「生年月日」「応募動機」「居住都道府県・市区町村」「国籍」
 - ※2 広報活動に使用する場合、通称名がある場合は、通称名を使用
 - ※3 芸能人など、年齢非公開で本業を活動しており、本業の活動に影響を及ぼす聖火ランナーの生年月日・年齢は非公表
 - ※4 一部、※1に記載の個人情報をご提供できない方もいます。

※聖火ランナーの事前取材について※

- ・ 聖火ランナーには、走行意思確認時の際に、メディアからの取材に応じるか否かを確認させていただいています。取材に応じられる場合は、個人情報（電話番号・E-mail含む）をメディアにご提供することについても、同意いただいています
- ・ 聖火ランナーへの取材については、原則、聖火ランナーへ直接のご連絡の上、各社にて取材交渉をお願いいたします
- ・ 取材を希望する聖火ランナーの個人情報については、メディア事務局にメールでお問い合わせください
組織委員会にて、事前に取材の同意を得られた聖火ランナーについてのみ、個人情報（電話番号・E-mail含む）をお渡しします
- ・ 当日走行前のコレクションポイント内での事前取材は不可とします

報道関係者向け専用ページのコンテンツ格納の流れ

報道関係者向け専用ページのコンテンツ格納の流れは下記を予定。

※編集の都合により、アップタイミングは変動する可能性があります

①



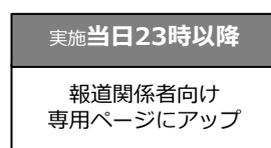
②



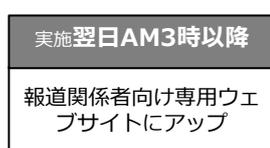
③



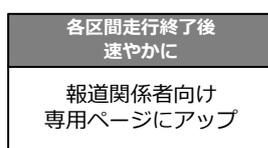
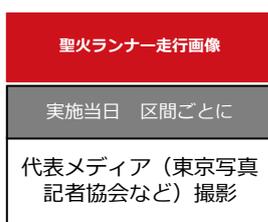
④



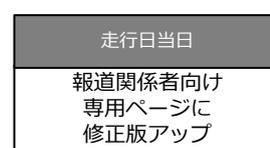
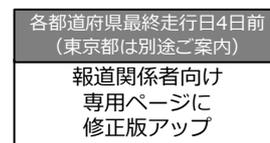
⑤



⑥



⑦



報道関係者向け問い合わせ方法

メディア事務局

- ・47都道府県にて行われる聖火リレー本番および事前の聖火採火式～グランドスタートにおいて、国内外のメディアが混乱なく取材できるよう、「東京2020オリンピック聖火リレー メディア事務局」を設置します
- ・設置期間は2020年2月初旬～2020年9月を予定。場所は晴海トリトンスクエア内

問合せ方法

- － メディア事務局ではメディアからの問合せを受ける電話回線を設置。平日9:30～17:30の対応。基本的な情報に関する問い合わせは「東京2020オリンピック聖火リレー メディア事務局」にて対応。会場ごとの現場に関する問い合わせに関しては、事務局より各現場担当者の連絡先をお伝えします
- － メディア事務局の対応時間は、2月3日（月）から3月25日（水）までは
平日9:30～17:30、
そして3月26日（木）から7月24日（金）までは**平日9:30～20:00**とします
- － 当日の問い合わせ先については、取材案内に記載します

問い合わせ窓口

電話番号：03-6631-1924

メールアドレス：torchrelay-press@tokyo2020.jp

配信専用

メールアドレス：torchrelay-press@media.tokyo2020.org

3. 東京2020オリンピック聖火リレー ニュースアクセスルール



INTERNATIONAL
OLYMPIC
COMMITTEE

Lausanne, January 2020

NEWS ACCESS RULES APPLICABLE TO THE OLYMPIC TORCH RELAY OF THE GAMES OF THE XXXII OLYMPIAD TOKYO 2020

I. INTRODUCTION:

The Olympic Torch Relay of the Games of the XXXII Olympiad – Tokyo 2020 (the “Olympic Torch Relay”) will start on 12 March 2020 with the Lighting Ceremony for the Olympic flame (the “Flame”) at Olympia, Greece and the Handover of the Flame to the Tokyo Organizing Committee of the Olympic Games Tokyo 2020 (“Tokyo 2020”) on 19 March 2020. Then the Flame will make its way by plane to Miyagi, Japan, where it will be put on display in regions affected by the Great East Japan Earthquake. The Olympic Torch Relay will officially start on 26 March 2020 when the Flame arrives in Fukushima Prefecture and will thereafter embark on a tour within the Japanese territory, taking in all 47 prefectures of the host country, before arriving in Tokyo in time for the Opening Ceremony of the XXXII Olympiad Tokyo 2020, on 24 July 2020.

The International Olympic Committee (“IOC”) governs the Olympic Movement and owns the rights to the Olympic Games and all related events, including all intellectual property rights in and to the Olympic Games and all goodwill associated therewith. The IOC retains exclusively all rights in and to the Olympic Properties, whether explicitly protected under separate national legislation or protected under general legislation such as protection of names, trademarks, emblems or other identifiers or protection under any other intellectual property rights.

These News Access Rules (“NARs”) contain the general terms and conditions governing the broadcast and exhibit of the sounds or images originated from or produced of the Olympic Torch Relay, regardless of the source (the “Olympic Torch Relay Content”), exclusively for news reporting purposes. These NARs are subject to applicable national laws and regulations. In the event that any provision of these NARs is declared unenforceable or invalid pursuant to any applicable national law or regulation, the validity, legality and enforceability of the remaining provisions shall not in any way be affected or impaired thereby.

II. TERMS OF USE:

(a) For Rights Holding Broadcasters (“RHBs”¹):

RHBs have the right to broadcast and exhibit the Olympic Torch Relay, on a non-exclusive basis. The terms and conditions contained in the RHBs’ respective media rights agreements with the IOC for the Olympic Games Tokyo 2020 (the “Tokyo Games”) shall apply to the RHBs’ use of the Torch Relay Content.

(b) For Non-Rights Holding Broadcasters (“Non-RHBs”²):

Non-RHBs are authorized to broadcast and exhibit the Olympic Torch Relay (excluding the part of the Olympic Torch Relay occurring during the Opening and Closing Ceremonies of the Tokyo Games), solely on a non-exclusive basis, for bona fide news reporting purposes only and for a maximum of seventy-two (72) hours after the event. In particular, the Olympic Torch Relay Content may be used only in “News Programmes”³. Non-RHBs may not produce and/or broadcast or exhibit Olympic Torch Relay-focused programming.

Olympic Torch Relay Content must not be used in advertising or in any form of commercial content, or in connection with the promotion of any brand, product or service, unless expressly authorised by the IOC. No News Programmes containing Olympic Torch Relay Content or any other programme may be positioned or promoted as an Olympic or a Tokyo Games programme, and no Olympic Torch Relay Content may be used in any promotion for any News Programme or any other programme whatsoever. No Olympic Torch Relay Content (including its availability within any News Programme) may be advertised, marketed or promoted on any platform, including on Television, Radio, the Internet and any other interactive media and/or wireless devices (including in any websites, apps or social media accounts) or otherwise without the prior written

¹ “Rights Holding Broadcasters/RHBs” shall be understood as the corporations or bodies which have been granted the right by the IOC to broadcast and exhibit the Tokyo 2020 Olympic Games, in a particular territory, across one or multiple medium(s)/platform(s), including Television and the Internet

² “Non-Rights Holding Broadcasters/Non-RHBs” shall be understood as broadcast media organisations which have not been granted the right to broadcast the Tokyo 2020 Olympic Games in a particular territory.

³ “News Programmes” shall be understood as a regularly scheduled Television or Radio (as applicable) general news programmes/bulletins (in the case of All-Sport Networks as part of regularly scheduled general sports news programmes) of which the actual local, regional, national or international news elements constitute the main feature of such programmes/bulletins. For the avoidance of doubt, this excludes programming such as news and sports magazines, news promos and updates, entertainment programmes, entertainment news programmes, magazines and features, sports features and other sports programmes or special programmes.



INTERNATIONAL
OLYMPIC
COMMITTEE

Lausanne, January 2020

NEWS ACCESS RULES APPLICABLE TO THE OLYMPIC TORCH RELAY OF THE GAMES OF THE XXXII OLYMPIAD TOKYO 2020

authorisation of the IOC. In particular, Olympic Torch Relay Content, and any News Programme containing Olympic Torch Relay Content, must not be used, marketed or promoted in a way that, in the IOC's view, suggests, creates or implies:

- a) any official or commercial association with the IOC, the Tokyo Games, Tokyo 2020 or the Olympic Movement where no such association actually exists;
- or
- b) that Non-RHBs, including, without limitation, their channels, services, News Programmes and other programmes, are recommended, approved or endorsed by the IOC, the Tokyo Games, Tokyo 2020 or the Olympic Movement.

Subject to the foregoing: (i) third-party advertisements or promotions that are broadcast and exhibited before, during or after any News Programmes incorporating Olympic Torch Relay Content pursuant to these NARs are permitted. However, advertising should remain clearly distinct and separated to avoid any undue Olympic association. In particular, no advertising or promotion may overlap, be intrusive to, or be superimposed on or with the reproduction or presentation of any Olympic Torch Relay Content and/or Olympic Properties; and (ii) broadcast and exhibit sponsorship of Olympic Torch Relay Content (including of any section or highlights within a News Programme that contains the Olympic Torch Relay Content) is not permitted, unless the prior written authorisation of the IOC is obtained.

Non-RHBs using Olympic Torch Relay Content must credit the IOC and Tokyo 2020 for the use of such Olympic Torch Relay Content.

The part of the Olympic Torch Relay occurring during the Opening and Closing Ceremonies of the Tokyo 2020 Games is part of the exclusive rights granted to RHBs and any broadcast and exhibition by Non-RHBs must comply with the "News Access Rules applicable to the XXXII Olympic Games Tokyo 2020"

The IOC reserves the right, in its sole discretion and at any time, to revoke and withdraw its authorization to any Non-RHB to access and broadcast or exhibit the Olympic Torch Relay. Any use by Non-RHBs of the Olympic Torch Relay Content for purposes other than as specifically provided herein and/or by any applicable national law or regulation, will be considered a violation of the IOC's rights and may subject violators to legal liability under the relevant laws concerning copyright law, trademark law, criminal law, unfair competition, misappropriation and/or contract law, as applicable.

Any dispute, controversy or claim arising from or in connection with the execution or interpretation of these NARs or breach thereof not resolved after exhaustion of the legal remedies established by the IOC, and which cannot be settled amicably, shall be submitted exclusively to the Court of Arbitration for Sport ("CAS") for final and binding arbitration in accordance with the Statutes and Regulations of the CAS and the laws in force in Switzerland, and the seat of arbitration shall be at Lausanne, Switzerland, and the language shall be English.

III. OTHER APPLICABLE IOC GUIDELINES:

In addition to the terms and conditions included in these NARs, all other guidelines made available by the IOC through www.olympic.org may apply, including, without limitation, the "IOC Guidelines for Editorial use of the Olympic Properties by Media Organisations"⁴.

IV. CONTACT INFORMATION:

For any issue related to these NARs, including their interpretation and implementation or reporting on infringements, please contact: newsaccessrules@olympic.org

[End of document]

⁴ Available at Olympic.org: <https://www.olympic.org/documents/games-tokyo-2020-olympic-games>



【翻訳】

2020年1月
於ローザンヌ

第32回オリンピック競技大会（Tokyo 2020）聖火リレーに適用されるニュースアクセスルール

I. はじめに

第32回オリンピック競技大会（Tokyo 2020）のオリンピック聖火リレー（「オリンピック聖火リレー」）は、2020年3月12日に、ギリシャ、オリンピアにおけるオリンピック聖火（「聖火」）の採火式及び東京オリンピック競技大会の組織委員会（「Tokyo 2020」）への聖火引継式から始まる。聖火は、その後、日本の宮城に飛行機で向かい、東日本大震災の被災地域において展示される。オリンピック聖火リレーは、聖火が福島県に到着する2020年3月26日に正式にスタートし、日本国内のツアーに出発し、開催国47都道府県を訪問した後、2020年7月24日、東京での第32回オリンピック競技大会（Tokyo 2020）の開会式に到着する。

国際オリンピック委員会（「IOC」）は、オリンピックムーブメントを司り、オリンピック大会及び全ての関連イベントについての権利（オリンピック大会及び関連するすべてのグッドウィルについてのあらゆる知的財産権を含む。）を保有している。IOCは、オリンピックプロパティについての全ての権利を、個別の法律により明示的に保護されているか又は一般的な法律（氏名、商標、エンブレムその他の表示の保護又はその他の知的財産権の保護を含む。）により保護されているかを問わず、独占的に保有している。

本ニュースアクセスルール（「本ルール」）は、ソースを問わずオリンピック聖火リレーに由来し又はこれにより制作される音声及び映像（「オリンピック聖火リレーコンテンツ」）の、報道のみを目的とした放送及び配信に適用される一般的な条件である。本ルールは、適用のある国内法令の適用を受ける。本ルールのある規定が適用のある国内法令によって執行不能又は無効と宣言された場合、残りの規定の有効性、合法性及び執行可能性は、何ら影響を受けずかつ損なわれないものとする。

II. 使用条件

(a) 権利保有放送事業者（「RHB」¹⁾）

RHBは、オリンピック聖火リレーを放送又は配信する非独占的な権利を有する。東京2020オリンピック大会（「本大会」）のためにIOCと各RHBの間で締結したメディアの権利に関する契約で定める条件は、RHBによるオリンピック聖火リレーコンテンツの使用についても適用される。

(b) 非権利保有放送事業者（「非RHB」²⁾）

非RHBは、オリンピック聖火リレーを、真摯な報道目的で、イベントから72時間経過するまでの間に限り、非独占的に放送及び配信することができる（ただし本大会の開閉会式で行われるオリンピック聖火リレーの部分は除く。）。なお、オリンピック聖火リレーコンテンツは「ニュースプログラム」³⁾においてのみ使用することができるものとし、非RHBはオリンピック聖火リレーにフォーカスしたコンテンツを制作し又は放送若しくは配信することはできない。

IOCから明示的に許可されている場合を除き、オリンピック聖火リレーコンテンツを、広告又はいかなる形式の商業コンテンツにも使用してはならず、かついかなるブランド、製品又はサービスの宣伝に関連しても使用してはならない。オリンピック聖火リレーコンテンツを含んだニュース番組又はその他のいかなる番組も、

¹⁾ 「権利保有放送事業者/RHB」とは、IOCから、テレビ及びインターネットを含む一又は複数のメディア/プラットフォームを通じて、特定の地域で、本大会の放送及び配信を行う権利を付与されている企業又は団体をいう。

²⁾ 「非権利保有放送事業者/非RHB」とは、特定の地域において本大会の放送権を付与されていない放送メディア機関をいう。

³⁾ 「ニュースプログラム」とは、定期的に予定されているテレビ及びラジオ（該当する場合）の一般的なニュース番組/速報（オールスポーツネットワークの場合には定期的に予定されている一般的なスポーツニュース番組の一部）であって、その実際の地方、地域、国内、又は国際的なニュース要素が当該番組/速報の主要な特徴となっているものをいう。疑義回避のため付言すると、これにはニュース及びスポーツの総合番組、ニュースの番組宣伝及び最新情報、娯楽番組、娯楽ニュース番組、総合番組及び特集番組、スポーツ特集、並びにその他のスポーツ番組又は特別番組等の番組は含まれない。

オリンピック番組又は本大会番組として位置づけ又は宣伝してはならず、いかなるオリンピック聖火リレーコンテンツも、ニュース番組又はその他の番組の宣伝に使用してはならない。いかなるオリンピック聖火リレーコンテンツ（ニュース番組内でのその利用可能性を含む。）も、IOCの事前の書面による許可なしに、テレビ、ラジオ、インターネット、その他のインタラクティブメディア及び/又はワイヤレス機器を含むいかなるプラットフォーム（ウェブサイト、アプリ、ソーシャルメディアアカウントを含む。）上でも、またその他の方法によっても、広告、マーケティング又は宣伝してはならない。特に、オリンピック聖火リレーコンテンツ及びオリンピック聖火リレーコンテンツを含んだニュース番組は、IOCの見解において、以下を示唆、創出又は暗示するような方法により使用、マーケティング又は宣伝してはならない。

- a) IOC、本大会、Tokyo 2020 又はオリンピックムーブメントとの実際には存在しない公式の又は営利的な関連、又は
- b) 非 RHB（そのチャンネル、サービス、ニュース番組及びその他の番組を含むが、これらに限定されない。）が、IOC、本大会、Tokyo 2020 又はオリンピックムーブメントにより推薦、承認又は推奨されていること。

上記に従うことを条件として、(i)本ルールに従ってオリンピック聖火リレーコンテンツを組み込んだニュース番組の前、中又は後に第三者の広告又は宣伝を放送及び配信することは許可される。ただし、オリンピックとの不当な関連づけを避けるために、広告はオリンピックと明確に区別され、分離されなければならない。特に、いかなる広告又は宣伝も、複製又は表示されたオリンピック聖火リレーコンテンツ及び/又はオリンピック資産と重なり、これらを侵害し、又はこれらにスーパーインポーズしてはならない。また、(ii) IOC の事前の書面による許可が得られた場合を除き、オリンピック聖火リレーコンテンツ（オリンピック聖火リレーコンテンツを含むニュース番組内の一部又はハイライトを含む。）の放送及び配信に関してスポンサーシップを販売することは認められない。

オリンピック聖火リレーコンテンツを使用する非 RHB は、かかるオリンピック聖火リレーコンテンツの使用について IOC 及び Tokyo 2020 のクレジットを表示しなければならない。

本大会の開閉会式の最中に行われるオリンピック聖火リレーは、RHB に許諾された独占的権利の一部であり、非 RHB によるあらゆる放送及び配信は、「第 32 回オリンピック競技大会 (Tokyo 2020) に適用されるニュースアクセスルール」を遵守しなければならない。

IOC は、その単独裁量により、いつでも、非 RHB に与えられたオリンピック聖火リレーへのアクセス及び放送又は配信に係る許諾を取り消し、撤回する権利を留保する。本ルール及び/又は適用法令によって特に認められる場合を除き、非 RHB によるいかなる目的でのオリンピック聖火リレーコンテンツの利用は、IOC の権利を侵害するものとみなされ、違反者は、著作権、商標、刑事、不正競争、不正利用及び/又は契約に関連する適用法令に基づき、法的責任を問われる可能性がある。

本ルールの執行若しくは解釈又はその違反に起因又は関連する紛争、論争又は請求は、IOC が定める法的救済を尽くしても解決されず、かつ友好的に解決されない場合、スポーツ仲裁裁判所（「CAS」）の規則及びスイスにおいて施行されている法律に従って、最終的かつ拘束力のある仲裁を求めて CAS に排他的に付託されるものとし、仲裁地はスイス国ローザンヌとし、仲裁言語は英語とする。

III. その他の適用のある IOC ガイドライン

本ルールに含まれる条件のほか、IOC が www.olympic.org を通じて提供する、その他のすべてのガイドライン（「報道機関によるオリンピック資産の編集利用に関する IOC ガイドライン」⁴を含むが、これらに限定されない。）が適用され得る。

IV. 連絡先

本ルールの解釈及び運用又は侵害の報告を含む、本ルールに関連する一切の事項については、newsaccessrules@olympic.org まで連絡のこと。

以上

⁴ Olympic.org: <https://www.olympic.org/documents/games-tokyo-2020-olympic-games> にて入手可能。

ニュースアクセスルールの解説

ニュースアクセスルール

オリンピックイベントから由来またはこれにより制作される映像及び音声の放送及び配信等について、IOCが定めるルール。

オリンピック聖火リレーから由来またはこれにより制作される映像及び音声の放送及び配信等については、オリンピック聖火リレー用ニュースアクセスルールが適用されます。

ライツホルダー（RHB）の権利

オリンピック聖火リレーを放送又は配信する非独占的な権利を有します。

東京2020オリンピック競技大会（本大会）のためにIOCと各RHBの間で締結したメディアの権利に関する契約で定められる条件が、聖火リレーコンテンツの使用についても適用されます。

非ライツホルダー（非RHB）の権利

ニュースアクセスルールの定める条件に従い、既存のニュース番組にてニュースとして非独占的に放送及び配信等をする事が可能です。

ただし、ニュースとしての放送でも各聖火ランナー走行後72時間以内に限りです。

なお、聖火リレーに焦点をあてた番組制作、放送及び配信等をする事はできません。

※ライツホルダー：IOCと契約をしている放送権を持つテレビ局・ラジオ局。
日本国内の場合、ジャパンコンソーシアム（NHK+民放連加盟社）。
民放連加盟社：<https://j-ba.or.jp/mlist/>
（民放連加盟社の放送局で、特番などの制作をご希望される際は、
放送局から民放連へ直接お問い合わせ・ご調整をお願いします。）

※非ライツホルダー：放送権を持たないテレビ局・ラジオ局。

4.ギリシャでの聖火採火式～ グランドスタートのスケジュール／概要

ギリシャでの聖火採火式～グランドスタートのスケジュール

2020年3月26日（木）からスタートする聖火リレーの直前期に、ギリシャでの聖火採火式、ギリシャ国内聖火リレー、聖火引継式、聖火到着式、『復興の火』展示、スタートと同日にグランドスタートがあります。

スケジュール

日時	イベント名	場所	実施主体
2020年 3月12日（木） ～19日（木）	聖火採火式 ギリシャ国内聖火リレー 聖火引継式	ギリシャ	ギリシャオリンピック委員会
2020年 3月20日（金・祝）	聖火到着式	宮城県 松島基地	組織委員会
2020年 3月20日（金・祝） ～21日（土）	『復興の火』展示@宮城	宮城県	組織委員会 実行委員会
2020年 3月22日（日） ～23日（月）	『復興の火』展示@岩手	岩手県	組織委員会 実行委員会
2020年 3月24日（火） ～25日（水）	『復興の火』展示@福島	福島県	組織委員会 実行委員会
2020年 3月26日（木）	グランドスタート	福島県 Jヴィレッジ	組織委員会

聖火採火式／ギリシャ国内聖火リレー／聖火引継式

東京2020組織委員会は、ギリシャオリンピック委員会(HOC)・IOCと連携し、聖火リレーの第一歩として、ギリシャ／オリンピアで聖火を採火します。またその後ギリシャ国内での聖火リレーを経て、アテネで聖火引継式を執り行い、日本へと聖火を空輸します。

1.1 聖火採火式

■実施概要

古代オリンピック発祥の地オリンピア市にあるヘラ神殿跡で、聖火を採火する伝統的な儀式です。採火式は、古代の衣装に身を包んだ巫女（女優）が、凹面鏡で太陽光を集め、聖火を採取します。

- 日時：2020年3月12日（木）11：30（現地時間）
- 場所：ヘラ神殿、古代オリンピア競技場
- 主催：HOC
- 内容：東京2020オリンピック聖火の採火式
- プログラム予定

11：30【古代オリンピア競技場】

式典開始

オリンピア市の生徒による五輪の人文字形成

オリンピック賛歌演奏 オリンピック旗掲揚

日本国歌演奏 日本国旗掲揚

ギリシャ国歌演奏 ギリシャ国旗掲揚

オリンピア ヨルギオプロス市長挨拶

組織委員会 遠藤利明会長代行挨拶

IOC バッハ会長挨拶

HOC カブラロス会長／IOC 委員挨拶

【ヘラ神殿】

賓客はヘラ神殿入場

ヘラ神殿におけるオリンピック聖火採火の儀式

【古代オリンピア競技場】

巫女らによる舞踊

オリンピック聖火の巫女から聖火第一走者への引き渡し

聖火第一走者はクーベルタン記念碑に向けて出発

聖火リレー開始

式典終了

※第2走者：野口みずき氏

- 公式記録：東京2020組織委員会オフィシャル撮影・デイリーハイライト配信予定
 - ※本番時ヘラ神殿跡内でのスチール撮影は制約あるため、組織委員会オフィシャルを兼ねて共同通信が撮影。
 - 現地写真取材を行うメディアへは共同通信から即時提供（写真3点）を予定。
 - 報道使用に限り、クレジット表記は2021年3月末まで「Tokyo 2020」として使用可能。
 - ※ギリシャ国営放送による衛星配信あり（詳細は後日ご案内）
 - ※オリンピックチャンネル及びIOCのWEBサイトでライブストリーミング予定

聖火採火式／ギリシャ国内聖火リレー／聖火引継式

東京2020組織委員会は、ギリシャオリンピック委員会(HOC)・IOCと連携し、聖火リレーの第一歩として、ギリシャ／オリンピアで聖火を採火します。またその後ギリシャ国内での聖火リレーを経て、アテネで聖火引継式を執り行い、日本へと聖火を空輸します。

1.2 ギリシャ国内聖火リレー

■実施概要

- 日時：2020年3月12日（木）～3月19日（木） ※8日間
- 場所：ギリシャ国内
- 主催：HOC
- 内容：ギリシャ国内の聖火リレー
31都市、15の古代遺跡を通る3,500kmのルート
道中では28の聖火通過式典を実施
聖火ランナー数：600名
- 公式記録：オリンピックチャンネルが撮影した映像を提供予定（詳細は後日ご案内）
※取材を希望するメディアはHOCに直接取材申し込みを行うことで取材可能
※詳細はHOCウェブサイトよりご確認ください。

HOCウェブサイト <https://hoc.gr/en>

HOCプレスリリース：https://hoc.gr/el/node/2794?fbclid=IwAR0MJ9v-u_8hvYu4LrMNspL5h42jdeGfFZY21hjNU00sOdKLTizTDZALbXE

聖火採火式／ギリシャ国内聖火リレー／聖火引継式

東京2020組織委員会は、ギリシャオリンピック委員会(HOC)・IOCと連携し、聖火リレーの第一歩として、ギリシャ／オリンピアで聖火を採火します。またその後ギリシャ国内での聖火リレーを経て、アテネで聖火引継式を執り行い、日本へと聖火を空輸します。

1.3 聖火引継式

■実施概要

ギリシャオリンピック委員会からオリンピック開催国へ聖火を引き継ぐセレモニーのことです。両国の文化イベントなどを実施し、一般公開します。

- 日時：2020年3月19日（木）11：30（現地時間）
- 場所：ギリシャ アテネ パナシナイコスタジアム
- 主催：HOC
- 内容：東京2020オリンピックに向けた聖火の引継式
- プログラム予定
 - 11：30 ギリシャ側文化パフォーマンス
日本側文化パフォーマンス
アテネ市交響楽団入場
 - 12：05 旗の入場
オリンピック賛歌演奏 オリンピック旗掲揚
日本国歌演奏 日本国旗掲揚
ギリシャ国歌演奏 ギリシャ国旗掲揚
巫女ら入場
聖火ランナーによるオリンピック聖火入場
-スタジアム内の聖火リレー
※最後から2番目：野村忠宏氏、同3番目：吉田沙保里氏
祭壇に聖火を点火
巫女らによる舞踊
HOC カブラロス会長／IOC 委員挨拶
組織委員会 森会長挨拶
巫女による聖火リレートーチへの点火
巫女からHOC カブラロス会長への聖火リレートーチ引継
HOC カブラロス会長から組織委員会 森会長への聖火リレートーチ引継
東京2020オリンピック聖火出発
 - 12：55 式典終了
- 公式記録：東京2020組織委員会オフィシャル撮影・デイリーハイライト配信予定
※ギリシャ国営放送による衛星配信あり（詳細は後日ご案内）
※オリンピックチャンネル及びIOCのWEBサイトでライブストリーミング予定

聖火到着式

東京2020組織委員会は、該当する実行委員会の協力を得ながら、空路で届けられた「聖火」の到着を祝し、日本国内においてはじめて披露するセレブレーションを実施します。

■実施概要

- 日時：2020年3月20日（金・祝）11：00～11：50 ※予定
- 場所：宮城県 航空自衛隊松島基地（東松島市矢本板取85）
- 主催：東京2020組織委員会
- 内容：オリンピック聖火の到着式
- 出席者（予定）：

《TOKYO2020号搭乗者》

東京2020組織委員会 会長	森 喜朗
東京2020組織委員会 会長代行	遠藤 利明
東京2020組織委員会 事務総長	武藤 敏郎
アテネ走行ランナー／	
東京2020聖火リレー公式アンバサダー	野村 忠宏
アテネ走行ランナー	吉田 沙保里

《松島基地》

東京2020組織委員会 副事務総長	布村 幸彦
東京2020聖火リレー公式アンバサダー	田口 亜希
東京2020聖火リレー公式アンバサダー	石原 さとみ
東京2020聖火リレー公式アンバサダー	伊達 みきお（サンドウィッチマン）
東京2020聖火リレー公式アンバサダー	富澤 たけし（サンドウィッチマン）
自衛隊音楽隊、ブルーインパルス、宮城県の子どもたち（東松島市/石巻市/女川町）	等

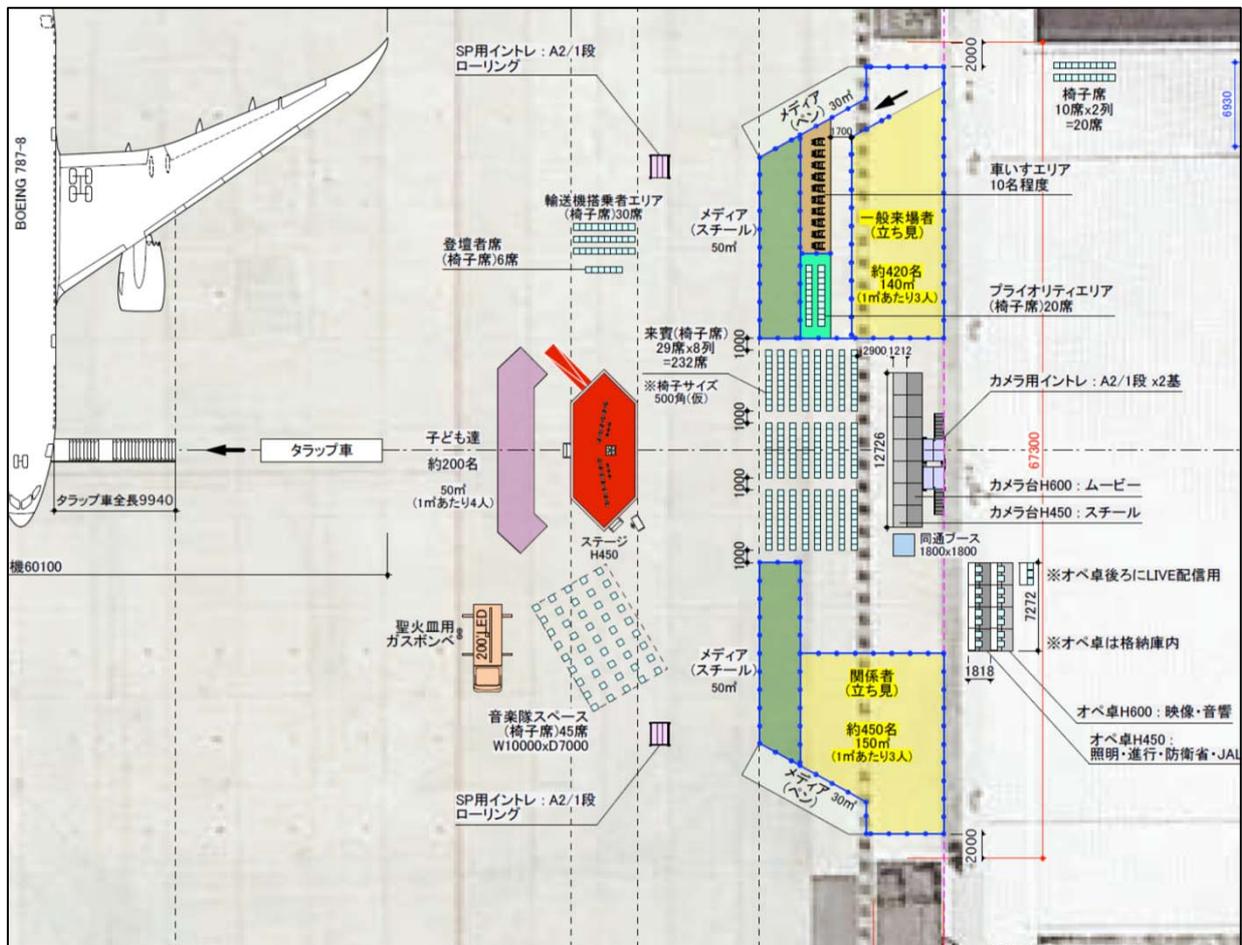
- 取材方法：聖火リレー報道関係者向け専用ページにて3月6日頃ご案内
会場の都合上、ムービーは1系列局2台（1ポジション1台まで）、
スチールは1社2名（1ポジション1台まで）、ペン記者は1社5名までを想定。
※当日松島基地内でご取材される方は全員、事前に氏名、生年月日、本籍地、現住所、
緊急連絡先等を事前にご提出（3月12日締切予定）いただきます。
（詳細は取材案内に記載）
- 公式記録：デイリーハイライト：あり（予定）
ライブストリーミング：なし

聖火到着式

■実施内容（予定）

- ・ 開式通告
- ・ 聖火リレー公式アンバサダー登場
- ・ トークセッション
- ・ 聖火到着歓迎セレモニー
- ・ 組織委員会代表挨拶
- ・ 政府代表挨拶
- ・ 開催都市代表挨拶
- ・ ブルーインパルス「オリンピックシンボル」展示飛行
- ・ 聖火皿点火
- ・ フォトセッション閉式通告

聖火到着式（図面）※予定



●カメラポジションについて

①セレモニー会場ステージ前

“TOKYO 2020 号”からの降機シーン、ステージプログラム

② 407ベースオペレーション屋上

“TOKYO 2020 号”着陸、ブルーインパルス展示飛行

※プレスルームを準備しています。（wifi環境及び電源はありません）

5. 本番期のスケジュール／概要

取材案内配信スケジュール

＜配信のタイミング＞

※原則全て2週間前の配信。2週間前が休日・祝日だった場合は前平日の配信とします。

	内容	日時	配信予定日
1	福島県	2020年3月26日(木)～2020年3月28日(土)	2020年03月12日(木)
2	栃木県	2020年3月29日(日)～2020年3月30日(月)	2020年03月13日(金)
3	群馬県	2020年3月31日(火)～2020年4月1日(水)	2020年03月17日(火)
4	長野県	2020年4月2日(木)～2020年4月3日(金)	2020年03月19日(木)
5	岐阜県	2020年4月4日(土)～2020年4月5日(日)	2020年03月19日(木)
6	愛知県	2020年4月6日(月)～2020年4月7日(火)	2020年03月23日(月)
7	三重県	2020年4月8日(水)～2020年4月9日(木)	2020年03月25日(水)
8	和歌山県	2020年4月10日(金)～2020年4月11日(土)	2020年03月27日(金)
9	奈良県	2020年4月12日(日)～2020年4月13日(月)	2020年03月27日(金)
10	大阪府	2020年4月14日(火)～2020年4月15日(水)	2020年03月31日(火)
11	徳島県	2020年4月16日(木)～2020年4月17日(金)	2020年04月02日(木)
12	香川県	2020年4月18日(土)～2020年4月19日(日)	2020年04月03日(金)
13	高知県	2020年4月20日(月)～2020年4月21日(火)	2020年04月06日(月)
14	愛媛県	2020年4月22日(水)～2020年4月23日(木)	2020年04月08日(水)
15	大分県	2020年4月24日(金)～2020年4月25日(土)	2020年04月10日(金)
16	宮崎県	2020年4月26日(日)～2020年4月27日(月)	2020年04月10日(金)
17	鹿児島県	2020年4月28日(火)～2020年4月29日(水)	2020年04月14日(火)
18	沖縄県	2020年5月2日(土)～2020年5月3日(日)	2020年04月17日(金)
19	熊本県	2020年5月6日(水)～2020年5月7日(木)	2020年04月22日(水)
20	長崎県	2020年5月8日(金)～2020年5月9日(土)	2020年04月24日(金)
21	佐賀県	2020年5月10日(日)～2020年5月11日(月)	2020年04月24日(金)
22	福岡県	2020年5月12日(火)～2020年5月13日(水)	2020年04月27日(月)
23	山口県	2020年5月14日(木)～2020年5月15日(金)	2020年04月28日(火)
24	島根県	2020年5月16日(土)～2020年5月17日(日)	2020年04月30日(木)
25	広島県	2020年5月18日(月)～2020年5月19日(火)	2020年05月01日(金)
26	岡山県	2020年5月20日(水)～2020年5月21日(木)	2020年05月01日(金)
27	鳥取県	2020年5月22日(金)～2020年5月23日(土)	2020年05月08日(金)
28	兵庫県	2020年5月24日(日)～2020年5月25日(月)	2020年05月08日(金)
29	京都府	2020年5月26日(火)～2020年5月27日(水)	2020年05月12日(火)
30	滋賀県	2020年5月28日(木)～2020年5月29日(金)	2020年05月14日(木)
31	福井県	2020年5月30日(土)～2020年5月31日(日)	2020年05月15日(金)
32	石川県	2020年6月1日(月)～2020年6月2日(火)	2020年05月18日(月)
33	富山県	2020年6月3日(水)～2020年6月4日(木)	2020年05月20日(水)
34	新潟県	2020年6月5日(金)～2020年6月6日(土)	2020年05月22日(金)
35	山形県	2020年6月7日(日)～2020年6月8日(月)	2020年05月22日(金)
36	秋田県	2020年6月9日(火)～2020年6月10日(水)	2020年05月26日(火)
37	青森県	2020年6月11日(木)～2020年6月12日(金)	2020年05月28日(木)
38	北海道	2020年6月14日(日)～2020年6月15日(月)	2020年05月29日(金)
39	岩手県	2020年6月17日(水)～2020年6月19日(金)	2020年06月03日(水)
40	宮城県	2020年6月20日(土)～2020年6月22日(月)	2020年06月05日(金)
41	静岡県	2020年6月24日(水)～2020年6月26日(金)	2020年06月10日(水)
42	山梨県	2020年6月27日(土)～2020年6月28日(日)	2020年06月12日(金)
43	神奈川県	2020年6月29日(月)～2020年7月1日(水)	2020年06月15日(月)
44	千葉県	2020年7月2日(木)～2020年7月4日(土)	2020年06月18日(木)
45	茨城県	2020年7月5日(日)～2020年7月6日(月)	2020年06月19日(金)
46	埼玉県	2020年7月7日(火)～2020年7月9日(木)	2020年06月23日(火)
47	東京都①	2020年7月10日(金)～2020年7月12日(日)	2020年06月26日(金)
48	東京都②	2020年7月13日(月)～2020年7月15日(水)	2020年06月29日(月)
49	東京都③	2020年7月16日(木)～2020年7月18日(土)	2020年07月02日(木)
50	東京都④	2020年7月19日(日)～2020年7月21日(火)	2020年07月03日(金)
51	東京都⑤	2020年7月22日(水)～2020年7月24日(金)	2020年07月08日(水)

聖火リレー当日の基本的なスケジュール① ※別紙で提供

DAY	TIME	全体スケジュール
	50	
	55	
9:00	08:48~09:03	出発式
	5	
	10	
	15	09:13~09:48
	20	第1区間 2.8km/13slot
	25	
	30	
	35	
	40	
	45	
	50	
	55	
10:00		
	5	
	10	10:10~10:23
	15	第2区間 1.0km/5slot
	20	
	25	
	30	
	35	
	40	
	45	
	50	
	55	
11:00		
	5	
	10	
	15	
	20	
	25	
	30	
	35	
	40	
	45	
	50	11:46~12:17
	55	第3区間 2.4km/12slot
12:00		
	5	
	10	
	15	
	20	12:17~12:27 ミニセレブレーション
	25	
	30	
	35	
	40	
	45	12:40~12:54
	50	第4区間 1.0km/5slot
	55	
13:00		
	5	
	10	
	15	
	20	
	25	
	30	
	35	
	40	
	45	

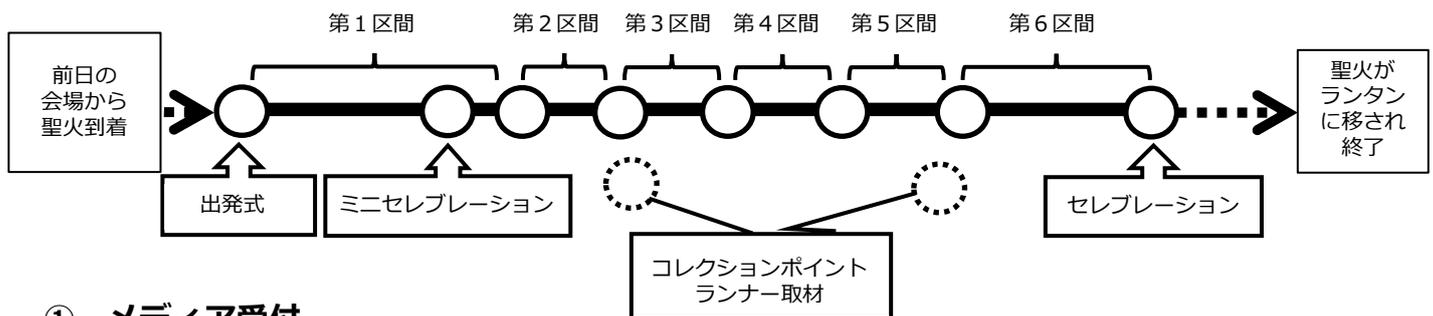
聖火リレー当日の基本的なスケジュール② ※別紙で提供

DAY	TIME	全体スケジュール
	14:00	
	5	
	10	
	15	
	20	14:17~14:55
	25	第5区間 3.0km/15slot
	30	
	35	
	40	
	45	
	50	
	55	
	15:00	14:55~15:05 ミニセレブレーション
	5	
	10	
	15	
	20	
	25	15:25~15:35 ミニセレブレーション
	30	
	35	15:35~16:37
	40	第6区間 2.2km/11slot
	45	
	50	
	55	
	16:00	
	5	
	10	
	15	
	20	
	25	
	30	
	35	
	40	
	45	
	50	
	55	
	17:00	17:00~17:28
	5	第7区間 2.2km/11slot
	10	
	15	
	20	
	25	
	30	17:28~17:38 ミニセレブレーション
	35	
	40	
	45	
	50	
	55	
	18:00	
	5	
	10	
	15	
	20	
	25	
	30	
	35	18:32~18:42 ミニセレブレーション
	40	
	45	18:42~19:40
	50	第8区間 3.7km/16slot
	55	
	19:00	
	5	
	10	
	15	
	20	
	25	
	30	
	35	
	40	19:40~20:00
	45	セレブレーション
	50	
	55	
	20:00	

聖火リレー当日の基本的なパターン

1日の最初の実施される出発式から始まり、聖火ランナーが走行区間内を聖火で繋ぎ、その日の最終地点であるセレブレーション会場へ聖火を運びます。

区間数、走者の人数、コレクションポイントの数などは多少異なるが、基本的に1日目・2日目共に同様の流れで進行いたします。



① メディア受付

聖火リレー取材をする上で必要な取材許可証（AD）を付与する場所。

各会場にてメディア受付が設けられ、組織委員会がメディアエリアを設けるいずれの場所を取材する場合でも、メディア受付を経て現場の取材をしていただきます。またいずれかの受付で取材許可証（AD）を受け取れば、1日同じ取材許可証（AD）で取材可能です。

ただし、連日取材する場合は、各日ごとにメディア受付が必要です。

※メディア受付設置場所について※

基本設置場所

- 1：出発式会場
- 2：コレクションポイント（囲み取材）
- 3：ミニセレブレーション会場
- 4：セレブレーション会場

各会場の受付場所は取材案内に明記予定

※代表者の受付対応も可能（代表者受付の場合は総取材人数が受付時に必要です）

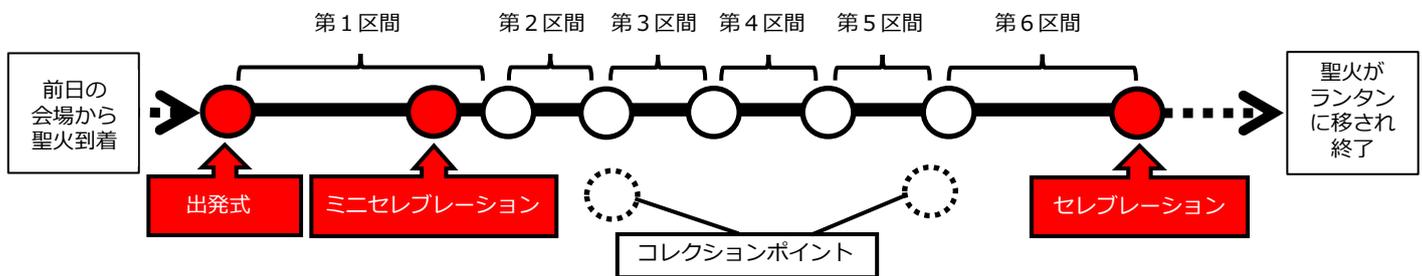
※現場へ直接取材に来た場合の対応について※

取材場所やスケジュールの関係上、やむを得ず直接取材場所（出発式、ミニセレブレーション）に来る場合は、腕章（メディアとわかるもの）と名刺を提示いただくことで取材許可とさせていただきます。

※各取材場所にて実施される撮影位置の抽選は参加ができません

※撮影位置は、メディア受付をした記者優先とします

聖火リレー当日の基本的なパターン



② 出発式

第1区間の最初（スロット①）の聖火ランナー出発時に、
聖火を聖火ランナーのトーチへ点火するセレモニー

【出発式会場について】

- ・ メディア受付を会場の一角に設けます
- ・ ムービー/スチールの撮影位置は抽選
- ・ 撮影位置抽選後、メディアエリアへご案内

③ ミニセレブレーション

区間内で行われるセレモニー

【ミニセレブレーション会場について】

- ・ メディア受付を会場の一角に設けます
- ・ ムービー/スチールの撮影位置は抽選
- ・ 撮影位置抽選後、メディアエリアへご案内

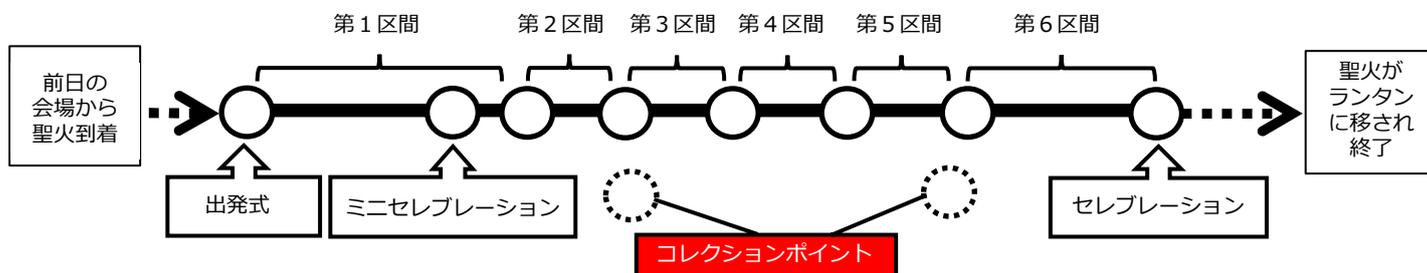
④ セレブレーション

各日の最終区間・最終スロットの聖火ランナー到着時において、
聖火の到着を祝うセレモニー

【セレブレーション会場について】

- ・ メディア受付を会場の一角に設けます
- ・ ムービー/スチールの撮影位置は抽選
- ・ 撮影位置抽選後、メディアエリアへご案内
- ・ ステージ出演者の囲み・個別取材は事前申請をしたメディアのみ可能です

聖火リレー当日の基本的なパターン



⑤ コレクションポイント

聖火ランナーの当日の集合場所。走行後の囲み取材対応も行います。

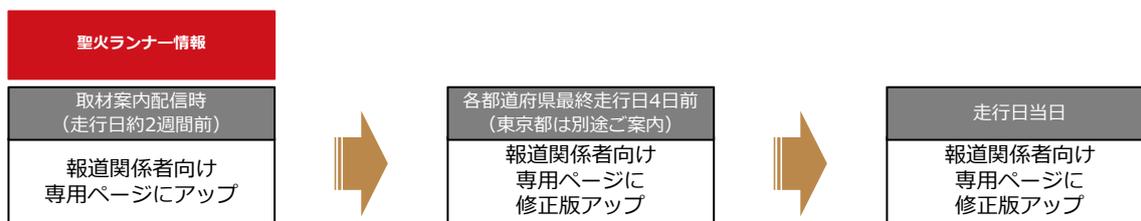
※区間ごとに設置場所は異なります

【コレクションポイント会場について】

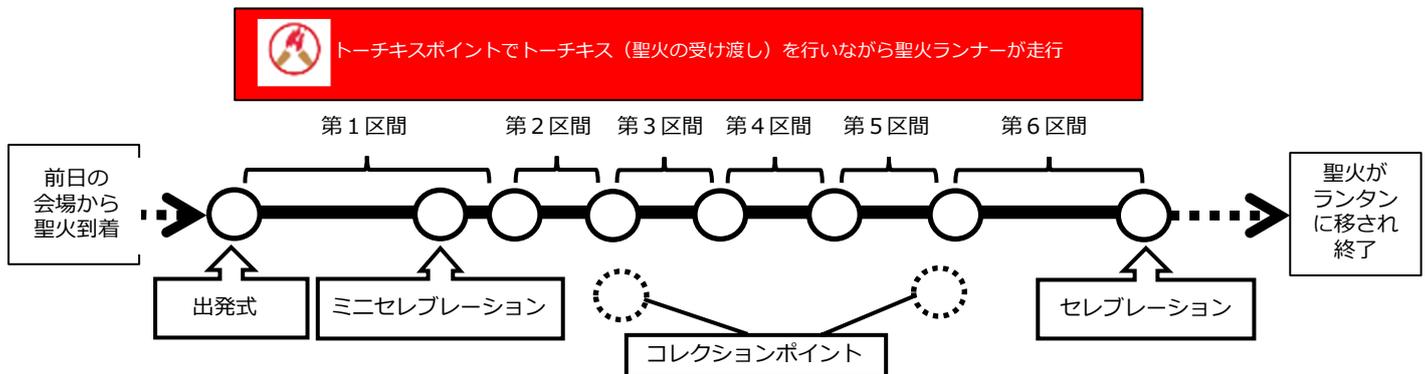
- メディア受付を会場の一角に設けます
- ムービー/スチールの撮影位置は抽選を行います
- 撮影位置抽選後、取材エリアへご案内します
- 区間の聖火リレー終了後、全ての聖火ランナーがコレクションポイントに到着後に聖火ランナー取材の時間を設けます（20分間）
- 聖火ランナーへの囲み取材は2020公式のインタビュー後から可能です
- 聖火ランナーへの囲み取材に関しては、事前申請が必要です

※事前申請をした場合でも聖火ランナーの都合（欠席等）により、取材できない場合もあります

※聖火ランナー情報の提供タイミング※



聖火リレー当日の基本的なパターン



⑥ トーチキスポイント

聖火ランナーが次の聖火ランナーへ聖火を移す際の受け渡しポイント。

【トーチキスポイントおよび走行ルート撮影について】

- トーチキスポイントおよび走行ルート撮影については、各社様の責任にてご取材ください。
- トーチキスポイントおよび走行ルート撮影・取材については、各社様腕章着用の上、ご取材いただきますよう、お願いします。
- トーチキスポイントでの、聖火ランナーへのインタビュー・声掛けはできません。
- 聖火ランナーと並走する運営スタッフ・セキュリティランナーの内側での撮影は不可です。
- 片側一車線のみ占有の道路では、沿道の観客の視界をなるべく遮らないようご配慮ください。
- 脚立の使用の可否は、警察の指示に従い、ご調整ください。
- 聖火ランナーとの並走撮影不可です（PRに資する聖火ランナーでは混乱が予想されるため）
- 取材者と沿道上の観覧者等のトラブルについては、各社様の責任とします。
- 私有地、沿道含め、交通の妨げとなる行為はお控えください。
- 交通規制中の車道への立ち入りの横断は、行えません。

パターン① 出発式から複数区間を周って、セレブレーション会場まで取材するパターン

- 1, 出発式取材
- 2~4, 移動時間的に可能な取材ポイント
- 5, セレブレーション取材

時間	取材場所	会場情報
7:48~ メディア受付開始時間	出発式会場にて メディア受付	出発式会場 〇〇県〇〇市
8:48~ 出発式開始時間	1 出発式取材	出発式会場 〇〇県〇〇市
第1区間コレクションポイントへ移動		移動距離、10km以内 車両での想定所要時間、30分程度 ※1時間程度の時間的余裕あり
10:18~10:38 囲み取材時間	2 第1区間コレクションポイント ランナー囲み取材	第1区間コレクションポイント 〇〇県〇〇市
第3区間 トーチキスポイントへ移動		移動距離、25km程度 車両での想定所要時間、時間45分程度 ※ほぼ時間的余裕なし
11:46~12:17 第3区間走行時間	3 第3区間 トーチキスポイント取材 (自由取材)	第3区間トーチキスポイント 〇〇県〇〇市 第3区間内トーチキスポイント (2.4km/12slot)
第6区間 コレクションポイントへ移動		移動距離、70km程度 車両での想定所要時間、1時間30分程度 ※1時間30分程度の時間的余裕あり
15:25~17:17 第6区間取材時間	4 第6区間コレクションポイント ランナー囲み取材	第6区間コレクションポイント 〇〇県〇〇市
セレブレーション会場へ移動		移動距離、35km程度 徒歩での想定所要時間、1時間程度 ※1時間程度の時間的余裕あり
19:40~20:00 セレブレーション実施時間	5 セレブレーション取材	セレブレーション会場 〇〇県〇〇市

注釈

- ・移動に関しては各社でご移動ください。
- ・取材エリア周辺は交通規制を実施中です。
- ・想定移動時間は車で移動したことを想定した時間です。
- ・机上での計算のため、現場の状況等で行けない場合もあります

パターン② 複数区間の取材ができないパターン

1箇所目 ○○市

時間	取材場所	会場情報
9:10～ メディア受付開始時間	第2区間コレクションポイントにて メディア受付	第2区間コレクションポイント ○○県○○市
10:10～11:03 第2区間取材時間	1 第2区間 トーチキスポイントもしくは 走行取材 (自由取材)	第2区間トーチキスポイント ○○県○○市 第2区間内トーチキスポイント (1.0km/5slot)

移動距離、35km程度
車両での想定所要時間、60分程度
※ランナー囲み取材まで行くと
最大で30分程度間に合わない
(走行開始60分前到着目標として)

2箇所目 ○○市

第4区間コレクションポイントへ移動		
11:40～ メディア受付開始時間	第4区間コレクションポイントにて メディア受付	第4区間コレクションポイント ○○県○○市
12:40～13:54 第4区間取材時間	1 第4区間 トーチキスポイントもしくは 走行取材 (自由取材)	第4区間トーチキスポイント ○○県○○市 第4区間内トーチキスポイント (1.0km/5slot)

移動距離、60km程度
車両での想定所要時間、1時間30分程度
※ランナー囲み取材まで行くと
ほぼ時間的余裕なし。
(走行開始60分前到着目標として)

3箇所目 ○○市

第6区間コレクションポイントへ移動		
14:25～ メディア受付開始時間	第6区間コレクションポイントにて メディア受付	第6区間コレクションポイント ○○県○○市
15:25～17:27 第6区間取材時間	1 第6区間 トーチキスポイントもしくは 走行取材 (自由取材)	第6区間トーチキスポイント ○○県○○市 第6区間内トーチキスポイント (2.2km/11slot)

★ 1→3と取材する場合は、移動距離は35km程度、想定所要時間は、1時間程度、2時間程度の時間的余裕あります

注釈

- ・移動に関しては各社でご移動ください。
- ・取材エリア周辺は交通規制を実施中です。
- ・想定移動時間は車で移動したことを想定した時間です。
- ・机上での計算のため、現場の状況等で行けない場合もあります

パターン③ 2クルーを想定した取材パターン

- 1, 最終区間トーチキスポイント取材
 - 2, セレブレーション取材
- ※最終区間トーチキスポイントからセレブレーションまでは距離があり、1クルーで取材できないと想定。
2クルーにて対応の場合

クルー1

時間	取材場所	会場情報
17:42～ メディア受付開始時間	最終区間コレクションポイントにて メディア受付	最終区間コレクションポイント 〇〇県〇〇市
	最終区間コレクションポイントへ移動	移動距離、4km以内 車両での想定所要時間、15分程度
18:42～19:40 最終区間走行時間	1 最終区間 トーチキスポイント取材 (自由取材)	最終区間トーチキスポイント 〇〇県〇〇市 最終区間内トーチキスポイント (3.7km/16slot)

クルー2

時間	取材場所	会場情報
18:40～ メディア受付開始時間	セレブレーション会場にて メディア受付	セレブレーション会場 〇〇県〇〇市
19:40～20:00 セレブレーション実施時間	1 セレブレーション取材	セレブレーション会場 〇〇県〇〇市

注釈

- ・移動に関しては各社でご移動ください。
- ・取材エリア周辺は交通規制を実施中です。
- ・想定移動時間は車で移動したことを想定した時間です。
- ・最終区間のトーチキスポイントの取材とセレブレーションの取材は平行で取材できないため、
どちらも撮影をご希望の場合は2クルーでの取材となります。
- ・机上での計算のため、現場の状況等で行けない場合もあります

各取材ポイントの概要

<出発式・ミニセレブレーション・セレブレーション>

出発式・ミニセレブレーション・セレブレーションのレイアウトは、会場環境に合わせて最適なメディア撮影エリアを設定します。下記は基本的なレイアウトです。

■メディア撮影エリア

- ・「ステージ前」「聖火ランナー入退場動線上」を基本とする。
 - ※ステージ⇔「ステージ前」メディアエリアが近すぎる場合は、適切な距離に調整
 - ※ステージ前は原則、観客のステージ視聴を妨げないことを念頭に位置を調整
 - －スチール：ベタ座りor脚立の1-2段座り
 - －ムービー：低い位置からのデジタルカメラ撮影であれば可（ENGは不可）
 - ※「ステージ前」中央両サイド最前列はオフィシャルカメラ撮影位置とします
- ・会場環境に応じて必要であれば「上手下手サイド」「会場後方正面」の設定を検討
 - ※「上手下手サイド」は「ステージ前」「会場後方正面」でのメディアエリア設定がどうしても難しい場合に限りて設定を検討します
 - ※「会場後方正面」は観客エリアが着席かつ観客数が少ない場合に設定を検討します

■メディア受付

- ・基本は既存建築物などの「軒下」や「屋内」に設置予定です

■レイアウトイメージ



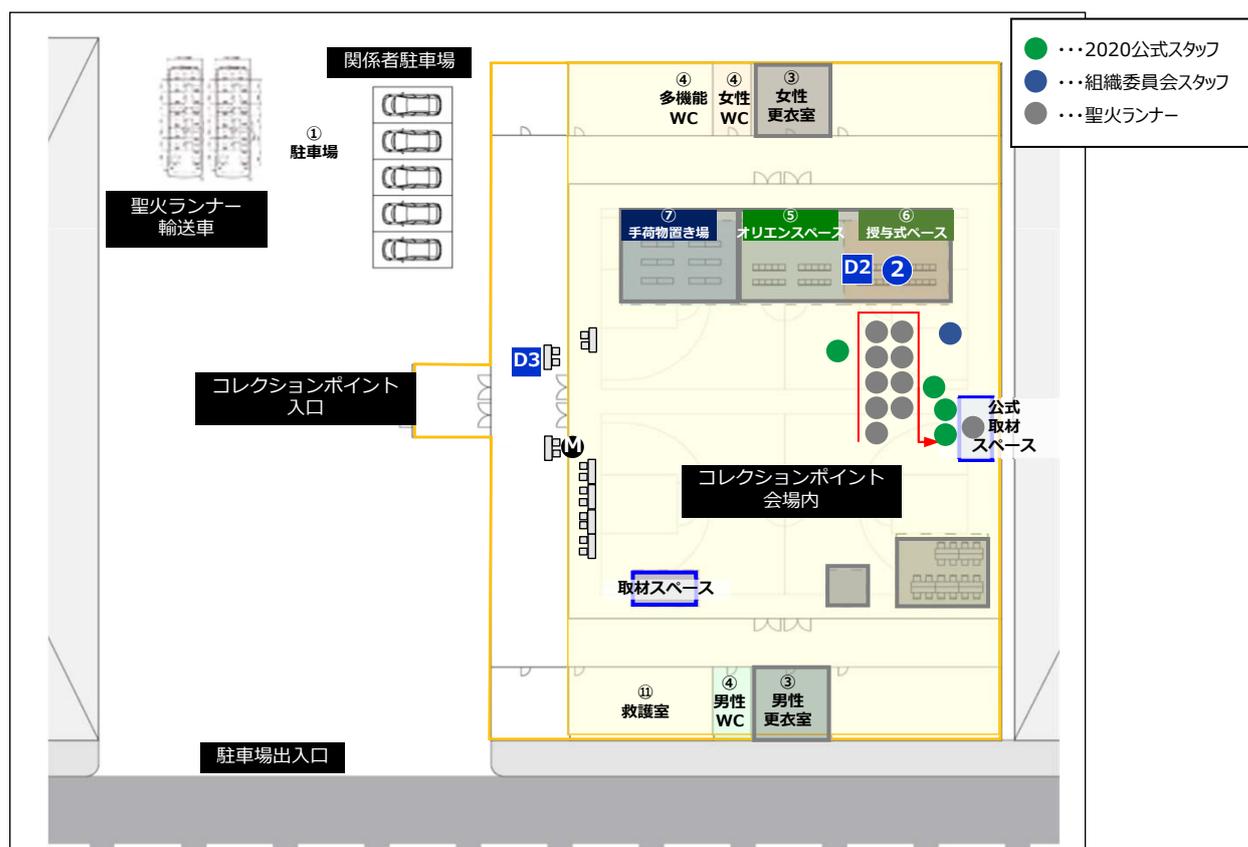
各取材ポイントの概要

<コレクションポイント>

■ 聖火ランナーへの囲み取材を実施します

- ・取材を希望する場合は、取材案内に基づき、取材を希望する聖火ランナーの事前申請を行います
- ・聖火ランナーへの囲み取材は、走行後、コレクションポイントで実施します
- ※走行前のコレクションポイント内でのインタビュー取材などは原則不可とします
- ・取材希望の多い聖火ランナーを(最大3名1組)優先して、先に囲み取材を行います
- ※時間の関係上、すべての聖火ランナーの囲み取材を実施できない場合があります
- ・囲み取材場所は、取材スペース（公式取材スペースと別途設ける）にて実施します
- ・取材時間は、いずれのコレクションポイントにおいても、区間聖火ランナー全体で一律20分間での実施とします
- ・各日の最終聖火ランナーに関しても、コレクションポイントに戻って囲み取材を行います
- ※一部の聖火ランナーは、走行後、コレクションポイントに戻らない場合があります
その場合は取材案内でお示しします

■ レイアウトイメージ



各取材ポイントの概要

■ トーチキスポイントにおける聖火ランナーの動きについて

トーチキスポイントでの所要時間30秒において、聖火ランナーは聖火ランナーと並走する運営スタッフの指示の下、下記の動きをします。

【基本パターン】

- ・メディア車両に向かってポージング（10秒程度）したのち、沿道に向かってポージング（10秒程度）します。

※トーチキスポイントでの撮影は、スチールとムービー同時撮影とします

※聖火が次走ランナーのトーチに灯ってからのポージングになるため、撮影時間は10～15秒程度と可変となります

<取材における留意事項>

- ・各取材エリアへの移動については、各社でご移動ください
- ・聖火ランナーがコレクションポイントに集合してからコレクションポイントで解散するまでの、聖火ランナーへの取材につきましては、組織委員会で設定させて頂きました場所に限りです。
- ・本体隊列が通行不可能なルート／区間や特殊な走行手段（自転車や乗馬、カヌー、古式泳法など）の聖火リレーの撮影に関して、場所により組織委員会が定めたメディアエリアのみでの撮影とし、メディアエリアが設定できない場合は、代表取材の場合があります
- ・島しょ部などでは組織委が公式記録（聖火ランナーの公式取材含む）の映像／画像の提供ができない場合があります
- ・実行委員会やプレゼンティングパートナーから聖火リレーに関するイベント等の取材案内状を配信する場合があります
- ・組織委員会が定めたメディアエリアにおいて、申し込みの状況によっては抽選または代表撮影といたします
- ・通行の妨げになるため、レールカメラおよびクレーンカメラの撮影は不可といたします
- ・聖火ランナーと並走して撮影することは、安全面を考慮し、不可といたします
- ・複数日取材する場合でも、メディア受付は各日で必要です
- ・沿道上は、各社の責任のもと撮影場所の許可申請を各社で行い、事故のないように撮影いただきます
- ・取材者と沿道上の観覧者等のトラブルについては、各社の責任といたします
- ・聖火リレートーチ及び聖火リレーユニフォームの貸し出しは不可といたします
- ・取材は報道関係者に限ります。報道機関以外の取材はお断りする場合があります

概要	メディア取材の可否	備考
報道・記録関係車からの撮影	NG	※公式撮影カメラのみ撮影が可能です
ドローン撮影	NG	※特措法が適応されるため原則ドローン撮影は不可とします
レールカメラ	NG	※通行の妨げになるので不可とします
クレーンカメラ	NG	※通行の妨げになるので不可とします
ヘリ撮影	OK	※航空局への申請は各メディアの対応とします

聖火リレー隊列

聖火ランナーの安全性を担保するために確保された走行路において、聖火ランナーとブロック①からブロック③まで、30台程度の車両からなる「聖火リレー本体隊列「親の火」」がリレー走行を行います。また、「聖火リレー本体隊列」以外で、「聖火リレー特殊区間隊列「子どもの火」」を編成します。

- ① 親の火ルート
- 1. ブロック①からブロック③までの全ての車両が通行する場合
 - 2. 聖火ランナーと大型車両以外が通行可能な場合
 - 3. 聖火ランナーが車両を伴わずに走行する場合
(走者のみ／特殊な走行手段)

<聖火リレー隊列「親の火」基礎車列>

※実際の隊列とは異なる場合がある。

ブロック① 隊列全長：約350m（車両約6台）



・ブロック②の最大20分前にスタート
 ・時速6kmで走行
 ※ブロック②③との間隔については、
 区間中変えずに運行

※パートナー先導広報車については各社判断で実施しない場合もあり

ブロック② 隊列全長：約200m（車両約8台）

ブロック③との間隔は70m程度



ブロック③ 隊列全長：約200m



ブロック③は、トーチキスの時間（約30秒）は停車する
 聖火ランナーと撮影・記録車両との距離は約6m程度を想定

聖火リレー隊列

- ② 子どもの火ルート
- 1. 普通車両（ハイエースクラス）が通行可能な場合
 - 2. 聖火ランナー（運営スタッフ／聖火管理者など）が車両を伴わずに走行する場合

<聖火リレー隊列「子どもの火」基礎車列>

子どもの火ルート隊列 隊列全長：160m



※各区間のリレー形態・環境によって異なる
 ※パートナー車両については各社判断で実施しない区間もあり

子どもの火ルート隊列（ランナーのみ）



本資料に関するお問い合わせは、下記をお願いします。

東京2020オリンピック聖火リレー メディア事務局
電話：03-6631-1924 Email：torchrelay-press@tokyo2020.jp

対応時間

2月3日(月)～ 3月25日(水)まで・・・平日9:30～17:30

2月26日(木)～ 7月25日(金)まで・・・平日9:30～20:00

7月27日(月)以降の対応時間は決まり次第お知らせします。